

169億8,575万5,000円

令和4年度  
当初予算  
が決まりました



予算の概要

一般会計の歳入歳出予算総額は、169億8,575万5,000円で、前年度市長選挙後における6月肉付け補正後の予算に比べ15億2,205万7,000円(9.8%)の増となっております。

予算の特徴

令和4年度の当初予算は、重点点である「人口増」施策の推進に加え、ポストコロナを見据えた「新たな観光振興」、「防災・減災」や「公共施設の長寿命化」などをはじめとした様々な政策課題に対応するため、積極的な予算編成を行っています。

当初予算の主な事業

新規

真玉海岸観光交流拠点施設整備事業

(予算額) 3億8,200万6,000円

真玉海岸に新たな観光交流拠点施設を整備します。

高校生のための学びの21世紀塾推進事業

(予算額) 3,310万6,000円

高田高等学校の生徒を対象とした公設民営塾を開設します。

自治会集会所改修補助事業

(予算額) 1,500万円

自治会が管理する集会所の改修経費を助成します。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

(予算額) 4,48万2,000円

健康寿命の延伸を図るため、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施します。

ごみの戸別収集事業

(予算額) 297万7,000円

ごみ集積所への持ち込みが困難な世帯へのごみの戸別収集を実施します。(P8参照)

継続・拡充

豊後高田ふるさと応援寄附金推進事業

(予算額) 2億6,000万円

保育料や学校給食費、子ども医療費の無料化、最大200万円に拡充する誕生祝い金など全国トップレベルの子育て支援を継続・発展させるため、ふるさと応援寄附金(目標金額5億円)の取り組みを効率的に推進します。

地域交通対策事業

(予算額) 4,019万円

予約制乗合タクシーを利用できる地域の拡充などを行います。

【一般会計】歳出の内訳

区分	予算額	対前年度増減率(%)
議会費	1億5,245万7千円	-3.6
総務費	24億2,296万3千円	6.8
民生費	49億9,646万8千円	4.2
衛生費	11億5,063万4千円	-3.0
農林水産業費	13億7,304万5千円	28.1
商工費	9億5,892万5千円	48.1
土木費	22億9,182万6千円	30.7
消防費	5億986万8千円	2.9
教育費	13億5,552万4千円	0.5
公債費	16億9,018万4千円	0.9
その他	8,386万1千円	26.6
歳出合計	169億8,575万5千円	9.8

■歳出用語の説明

【議会費】	議員の政務活動や市議会の運営にかかる費用
【総務費】	税務、戸籍、選挙などの行政運営や移住・定住の推進、各種基金の積立などにかかる費用(職員の退職手当などを増額)
【民生費】	高齢者や障がい者、児童の福祉などにかかる費用
【衛生費】	子どもや妊産婦の医療費助成・がん検診などの健康増進やごみ処理などにかかる費用
【農林水産業費】	農林漁業の振興や有害鳥獣対策などにかかる費用
【商工費】	商工業や観光の振興にかかる費用
【土木費】	道路整備、公営住宅や公園の管理などにかかる費用
【消防費】	市民の防災対策や消防・救急などにかかる費用
【教育費】	学校の運営や生涯学習、文化、スポーツ振興にかかる費用
【公債費】	市の借金(市債)の返済にかかる費用
【その他】	雇用対策などにかかる費用(外国人受入環境の整備事業などを増額)や予備費

Point! 歳出のポイント

主なものを説明すると…  
**(民生費)** 障がい者福祉や児童福祉の経費が伸びているよ。高齢者の車の安全装置補助制度(P9参照)も新しく始まるよ。  
**(農林水産業費)** ため池や農林道の安全対策、新規就農者や白ねぎ生産規模拡大への支援経費などが大きいよ。  
**(商工費)** 真玉海岸観光交流拠点施設の整備費が大きいよ。  
**(土木費)** 安全で利便性の良い道路整備、集落道の改良や橋りょうの補修などに取り組むよ。

どれも住みやすいまちづくりに  
つながってくるから、「人口増」に  
向けた積極的予算って言えるね!



【一般会計】歳入の内訳

区分	予算額	対前年度増減率(%)
市税	22億7,294万円	4.1
地方交付税	58億6,000万円	3.9
国・県支出金	41億3,903万円	23.4
市債	21億2,349万4千円	8.1
その他	25億9,029万1千円	11.6
歳入合計	169億8,575万5千円	9.8

※対前年度増減率は、令和3年6月の肉付け補正予算後との比較(P5歳出の内訳も同様)

■歳入用語の説明

【市税】	市民税や固定資産税などの税金
【地方交付税】	どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう国から交付されるもの
【国・県支出金】	国・県からの補助金など(交付金制度の積極的活用など、財源の確保に努めます。)
【市債】	市が借り入れる借金(返済額の一部が地方交付税に加算される仕組みのある有利な地方債を中心に借入を行います。)
【その他】	地方譲与税や地方消費税交付金などの国などから交付されるものと、公共施設の使用料や各種証明手数料、貸付金の元利収入、ふるさと納税など

Point! 歳入のポイント

市税は回復して、地方交付税も増えるんだね。  
 国・県支出金や市債が増えているのは、補助金や過疎債みたいな有利な財源を確保して、いろんな事業に取り組むからだね!



令和3年度3月補正予算をお知らせします

■補正額 6億886万円  
 ■補正後の予算総額 175億1,032万6,000円

主な補正内容は、小・中学校の新型コロナウイルス感染症対策費、引越しワンストップサービス対応に必要な住民記録システムの改修費、原油価格高騰の影響が顕著な温泉施設を支援するための補助金などです。  
 また、事業未実施等に伴う減額補正も併せて行いました。

令和4年  
第1回市議会  
定例会で議決  
されました。